

平成30年度 基本事業評価シート (平成29年度実績評価)

政策 01 安全・安心に暮らせるまち

施策 03 防災対策の推進

基本事業 01 市民の防災意識の向上

主管課： 交通防災課

関係課：

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民	市民の防災意識を高め、災害時に適切な対応ができるように努める。

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

防災対策を講じている市民の割合 (%) 交通防災課						
基準値 (H26)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値 (H33)	
57.30	52.60	50.60	55.00	58.00	60.00	
向上指針	上がると良い	(状況) 基準値からは6.7ポイント、平成28年度からは2.0ポイント減少しています。 (原因) アンケート結果を見ると、ほとんどの方が何らかの対策を講じていますが、目標値は4つ以上の準備をしている方を対象としているため、今後も極端な上昇は見込めないと考えられますが、引き続きHPや広報紙等により啓発活動に努めてまいります。				
対前年度	低下					
目標達成度	低					
次年度課題	課題とする					

自主防災組織結成率 (%) 交通防災課						
基準値 (H26)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値 (H33)	
66.10	69.70	72.10	73.00	74.00	75.00	
向上指針	上がると良い	(状況) 基準値からは6.0ポイント、平成28年度からは2.4ポイント増加しています。 (原因) 昨年度から結成に向けた話し合いを続けてきた6団体のうちの4団体が結成されたことによるものです。				
対前年度	向上					
目標達成度	中					
次年度課題	課題としない					

防災訓練参加率 (%) 交通防災課						
基準値 (H26)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値 (H33)	
8.60	12.52	13.89	15.00	17.00	10.00	
向上指針	上がると良い	(状況) 基準値に比べて5.29ポイント、平成28年度からも1.37ポイント増加し、目標値を達成しています。 (原因) 市の防災訓練の参加団体が増加（特に内容や日程等を地域の実情に合わせた防災訓練を実施した自治会が増えました。）したことによるものです。これは市民の間に、発災対応型防災訓練の必要性が浸透しつつある結果だと考えています。				
対前年度	向上					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

基準値 (H26)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	1,614	890	1,170	2,863	2,863
人件費	0	1,423	3,592	0	0
トータルコスト	1,614	2,313	4,762	2,863	2,863

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

「発災対応型防災訓練」については、多くの自治会及び市民の参加により自助・共助の大切さを学び実施することができました。自主防災組織の結成については、発災対応型防災訓練に参加する中で組織の必要性が浸透しつつあることから、今後は結成数も着実な伸びが期待されます。引き続き、防災講演会の実施や防災を考える会の協力を頂き成果の向上に取り組む必要があります。

推進状況	一部停滞あり
次年度への課題	課題あり
成果方向性	向上
コスト方向性	維持

5 基本事業を構成する事務事業の評価